

### 自転車免許証の交付 制度化などの考えは

### 警察等と協議し 検討していきたい

柴野 和夫議員 自転車は便利な乗り物であるが、ルールやマナーを守らないと、時には思わぬ事態を招きかねない。板橋区では、区、警察署、自転車利用者が相互に連携した活動を行い、自転車の交



▲小学生・高齢者自転車競技大会から

環境安全部長 本市において、自転車の安全利用推進のため、市、警察関係団体等が連携した啓発活動などを行うことは必要と考えるので、今後、研究していきたい。議員 小学生・高齢者自転車競技大会では、参加した小学生に自転車免許証を交付しているが、

### チャイルドファースト(子ども優先)のまち・府中を目指して 次世代育成支援対策は

### 地域協議会等の設置に向け 準備を進めている

隆 ミワ子議員 チャイルドファースト(子ども優先)のまち・府中を目指して、市の考えを聞きたい。①府中市次世代育成支援行動計画を真に実効あるものとするため、同計画の実施状況の把握、点検等が必要と考える。そこで、全庁的な体制を構築した上で、

地域、市民参加の府中市次世代育成支援対策地域協議会等を設置する考えは②出産育児一時金引上げの考えは③妊娠初期の妊婦に対する妊婦バツジ等の配布・普及の考えは。子ども家庭部長 ①関係機関や団体、市民等で構成された組織を、庁内の連絡体制とともに、平成17年度内に立ち上げるため準備を進めている。生活文化部長 ②国民健康保険運営協議会の意見を踏まえて、出産育児一時金などの充実についても検討していきたい。福祉保健部長 ③取組方法など、他自治体の状況を調べ、また、市民の意見を聞くなど、調査研究をしていきたい。

この事業を自転車運転免許制度として制度化するなど、拡大大充実する考えは。

環境安全部長 現行の事業を含め、警察や交通安全協会と十分協議し、制度化について研究、検討を進めていきたい。

### 住民基本台帳の閲覧規制 条例化する考えは

### 国の答申内容を精査し 検討していく

重田 益美議員 平成17年4月に個人情報保護法が全面施行され、個人情報の慎重な取扱いが求められるようになった。

しかし近年、住民基本台帳を閲覧してダイレクトメール等による勧誘、更には犯罪に利用される実態があり、市民は強い不安を抱いている。閲覧手数料の改正や窓口での判断だけでは限界がある以上、公益性の高いもの以外の不特定閲覧を、制限するよう条例化するべきと思うが、市の考えは。生活文化部長 住民基本台帳の閲覧は、法に基づく制度で、全国の市町村が統一的な基準で手続を進めることが必要であり、基本的には、閲覧制限に關し必要な対応は法改正によるべきものと考えている。国は現在、改正を視野に入れた検討を進めており、10月には結論が出る予定と聞いているので、国の答申内容を精査し、他市の状況などを勘案しながら検討していきたい。

### 人材育成基本方針 進 ちよ く 状 況 は

### 平成17年度内に 策 定 し て い き た い

前川 浩子議員 地方分権の進展に伴い、地方自治体の政策決定に対する責任が大きくなっており、職員の能力開発が緊急の課題となっている。人材育成に關しては、多くの自治体で人材育成基本方針の策定が進んでいる。

そこで、本市における進ちよく状況を聞きたい。

また、複雑化する市民ニーズに対応するため、オールラウンドの職員とともに、高い専門性を持った職員の配置も必要と思われるが、職員の専門性についてどう考えるか。市長 同基本方針については、

### 幹線道路と生活道路との接続箇所 危険防止策は

### 信号機の設置等 関係機関に要望していきたい

池田 茂二議員 東八道路以北から多喜窪通りまでの3・3・8号線が整備され、交通渋滞が解消されたが、地域住民には快適だった生活環境が少なからず侵され、騒がしくなったと思っている。

環境安全部長 市民からの要望は、警察や道路設置者にその都度伝えるとともに、必要な場合には、文書により要望

こうした中、同道路で既存の生活道路との接続箇所で交通事故が発生し、市民がその対策を求めている。そこで、事故防止及び市民の不安解消のため、こうした危険箇所信号機等を優先的に設置すべきだと思うがどうか。

市市民相談について、市の総合計画においても、安全で快適に住めるまちづくりを目標の一つに位置付けており、交通事故のない、市民が安心して住めるまちとするため、警察や道路管理者と話し合い、改善に向け一層努力していきたい。



▲府中都市計画道路3・3・8号(府中所沢線)

### 市民墓地計画 慎重な対応を

### 市民の意向を踏まえ 議会と協議し進めたい

目黒 重夫議員 稲城市の南山東部土地区画整理事業計画の中に、府中市民墓地の建設が予定されている。しかし、市からは、平成12年6月議会以来主體的な説明はなく、南山東部土地区画整理組合の設立を目前に控え、

議会へ何らかの報告が必要な時期に来ていると思う。そこで、南山東部土地区画整理事業の現状を聞きたい。また、墓地取得までの市の意思決定は、慎重にすべきと思うかどうか。総務部長 稲城市に確認したところ、このまま地権者の同意取得が順調に進めば、17年の秋頃をめどに都への組合設立の認可申請を行い、17年度中に認可を取得できる見通しとのことである。市長 今後については、墓地の区画数や形態、費用負担などについて、市民の意向を踏まえ稲城市などと協議を行うとともに、議会ともよく相談しながら進めていきたい。

